Black Diamond™

ブラックダイヤモンド　スーパーライトテントシリーズ
ライトハウス、ファーストライト　取り扱い上の注意

※本製品をご使用される前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。

ブラックダイヤモンド社のスーパーライトテントシリーズは、ビブラー社のシングルウォールテントをベースに設計された新しいテントシリーズです。エピック、シルナイロンなど最新の機能素材を使用して驚くべき軽さを実現しました。強度、ウェザープロテクション、軽さを兼ね備え、アルピニスト、クライマー、バックカントリースキーヤーなど軽量化を最優先するアクティビストの要求に応えます。

・テント本体：撥水透湿素材エピックを使用。エピックは繊維の1本1本を撥水ポリマーでコーティングし、更に織り込まれた繊維の隙間にも撥水ポリマーを埋め込んだ生地で、優れた撥水透湿性があります。
・フロアシート：シルナイロンを使用。シルナイロンは30デニールのリップストップナイロンにシリコンを深く浸透させた生地で、通常のポリウレタンコーティッドナイロンと比較して2/3の重さで2倍の強度を誇ります。
・ポール：DAC社のフェザーライトポールを使用。非常に軽量かつ剛性が高く、全体重量を増やすことなくテント全体の強度を向上しています。

Lighthouse
ライトハウス

ライトハウスはビブラー・エルドラドテントのフロア形状をベースにした大人2人がゆったり寝られるモデルです。2本のポールがクロスするフレーム構造はビブラー・アワニーテントから継承し、大きな居住空間と出入り口を確保しています。高さ109㎝と充分なヘッドクリアランスがあり、出入り口にはネットドアを備え、天気の良い日は開放的なキャンピングを楽しめます。本体ウォール部分にエピック、フロア部分にシルナイロンを使用し、アウトドアフィールドで心強い居住スペースを約束します。

・総重量：1.36kg
・サイズ：幅221×奥行き130×高さ109㎝
・収納サイズ：15×23㎝
・カラー：メイズイエロー
・オプション：
◆専用ベスティブール(前室)：シルナイロン製で、出入り口の前に1.2㎡のスペースを確保します。重量=485g
◆専用グランドクロス(フットプリント)

Firstlight
ファーストライト

ファーストライトはビブラー・アイテントのフロア形状をベースにした超軽量テントで、軽量化を最優先するアルピニスト、クライマー、バックカントリースキーヤー等に最適です。出入り口が大きく、天気の良い日はネットドアを張って開放感のあるキャンピングを楽しめます。後部にはベンチレーションウィンドウを備えています。

・総重量：1.16kg
・サイズ：幅123×奥行き208×高さ107㎝
・収納サイズ：15×23㎝
・カラー：メイズイエロー
・オプション：
◆専用ベスティブール(前室)：シルナイロン製で、ドアの前に1.2㎡のスペースを確保します。重量=520g
◆専用グランドクロス(フットプリント)

Use, care and maintainance
使用上の注意

ペグ止め
全てのステークポイントを毎回ペグ止めして下さい。ペグ止めは状況に応じて行うものではありません。50kg近い荷物を入れたテントさえわずかな風で巻き上げられるケースがあるからです。

積雪時の使用
・テント周囲でショベルを使う場合は十分な注意を払って下さい。薄いテント生地はブレードで簡単に傷付いてしまいます。
・金属製の道具(ショベル、アイスアックス、プローブ等)でテントの雪を払わないで下さい。
専用グランドクロス(フットプリント)の取付
テント3機種には専用グランドクロスを別売しております。テント側のショートループをグランドクロス四隅のグロメットに結び付けて下さい。四隅をアンカーポイントにしてフロアに吊り下げられ、地面からの浸水を防ぎます。ペグ止めする時は結んだループをテント外側に引き出して下さい。

お手入れと洗浄
・生地をしっかり乾燥させてから保管して下さい。湿ったままで保管するとカビが発生し、悪臭の原因になると同時にナイロン生地とウレタン被膜の両方に悪影響を及ぼします。放置しているとテントの強度を損ない寿命を短くします。カビが発生したら出来るだけ早くテント用洗剤を使って生地を洗浄して下さい。初期の症状ならば洗い落とすことができますが、症状が進んでくると修復できなくなります。カビによる生地の劣化は保証の対象外となりますのでご注意下さい。カビの有無に関わらず2年に1回程度テント生地をテント用洗剤で洗浄することをお勧めします。
・機械洗いやドライクリーニングは絶対にしないで下さい。フロアや本体外壁が軽く汚れた場合はスポンジを使ってぬるま湯で拭き取って下さい。テント用以外の洗剤や液体石けんは使用しないで下さい。

洗い方
テント全体を洗う場合は必ずテント生地専用の洗剤を使って冷水で手洗いして下さい。家庭用の台所洗剤、漂白剤、液体石けん等は使用しないで下さい。洗浄後は一昼夜以上陰干しし、完全に乾かしてから片付けて下さい。テント生地用の洗剤以外は絶対に使用しないで下さい。一般的な洗剤を使って生地の劣化を招いた場合は保証の対象外となります。

ジッパーのお手入れ
砂や泥を噛んだジッパーはトラブルを起こしがちです。砂地や埃っぽい場所で使用したら、ホースの水圧を利用してジッパーに目詰まりした砂や泥を洗い流して下さい。ジッパーの寿命を伸ばし動きを滑らかにするためにジッパー専用の潤滑剤の使用をお勧めします。お手入れにも関わらずジッパーの動きが渋くなってしまったら、出来るだけ早く修理を行って下さい。スライダーの交換は安くて効果的な方法です。傷んだスライダーを交換せずに無理に使い続けると、レールにもダメージを与え、ジッパー全体を交換しなければならなくなります。

ポールのお手入れと調整
・スーパーライトテントシリーズは丈夫なアルミ製ポール(ショックコード内蔵)を採用しています。表面にはアナダイズ加工が施されていますが、保管前にはポールに付着した水分をしっかり拭き取って下さい。
・ポールを組み立てる時はジョイントをしっかり接続して下さい。ジョイントの接続が甘いとポールを湾曲させた時に破損する可能性があります。
・ジョイント同士がしっかり接続されるためにはショックコードのテンションが充分でなければなりません。低温下や湿度の高いコンディションではテンションが弱くなります。また経年変化でも次第にテンションは弱くなります。テンションが弱くなってきたら調整を行って下さい。
・スーパーライトテントに使用されているほとんどのポールにはエンドチップが付いていません。エンドチップが無い方がショックコードのテンション調整を容易に行えるからです。エンドチップ付きのポールを調整する時はエンドチップをペンチで取り外して下さい。
・テンション調整の手順
1.ポールを組み立てて下さい。ポール先端を覗くと1㎝程奥にショックコードの末端がありますので、ラジオペンチ等を使って強く引き出して下さい。ショックコード末端には結び目がつくられています。結び目をポールの外に引き出し、テンションが強くなる位置に結び直して下さい。
2.テンション調整が終わったらポールを折り畳んでください。スムーズに折り曲げられますか？テンションが強すぎると折り畳みが難しくなります。テンションが緩すぎると折り畳んだ時に「パチン」と音がしません。こういう場合は結び目の位置を調整し直して下さい。適正なテンションに調整できたらショックコード末端をはさみで適切な長さに切って下さい。

ポールの点検
ポールは定期的に点検して下さい。ポールのセットを繰り返すうちに、曲がったり、変形したりする可能性があります。そのようなポールは修理する必要があります。

ブラックダイヤモンド日本総代理店
株式会社ロストアロー
〒350-2213　埼玉県鶴ヶ島市脚折1386-6
TEL: 049-271-7111(代表)
TEL: 049-271-7113(ユーザーサポート)
e-mail: info@lostarrow.co.jp
www.lostarrow.co.jp

Black Diamond™

ブラックダイヤモンド　スーパーライトテントシリーズ

ライトハウス取扱説明書

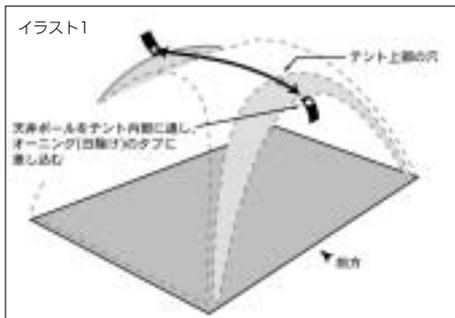
※本製品をご使用される前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。

SETUP

設営の手順

1.出入り口を完全に開いた状態でテント本体を地面に広げて下さい。ポールを広げ全てのジョイントを接続して下さい。接続が甘いと破損の原因になります。全てのジョイントがしっかり接続していることを確認して下さい。ポールを折り畳んだままで地面に放り投げないで下さい。ショックコードのテンションでポールがパチンと接続し、ポールを傷めてしまいます。

2.最初にオーニング(日よけ)用のポールをセットします。ドアジッパー中央、オーニングの下にポールを通す小さな穴が隠れています。またテント反対側のオーニングの下にも同じ大きさの穴が隠れています。ショートポールを出入り口側の穴から差し入れ、反対側の穴に通して下さい。2箇所の穴に通したら、ショートポール両端をオーニングに付属しているグロメットに差し込んで下さい(イラスト1参照)。
※小さな穴とグロメットはオーニングポールをセットするためのものです。ペグ止め用のコードを取り付けたりしないで下さい。

イラスト1

3.ロングポールを1本ずつセットします。ポール先端をテント内に差し入れ、テント奥のコーナー(a)に差し込んで下さい。ポールを弓状に曲げて対角線上のコーナー(b)に反対側の先端を差し込んで下さい(イラスト2参照)。ポールの両端が2箇所のコーナーに確かにセットされていることを確かめてからポールを起こし、ベルクロクロージャーでテント本体に固定して下さい。

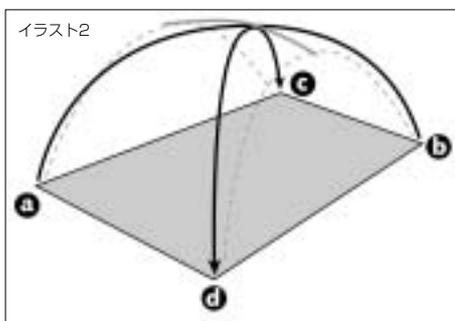
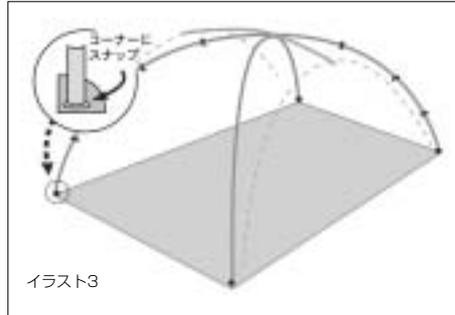



イラスト2

4.同様の手順でもう1本のロングポールをコーナー(c)(d)に差し込み、ベルクロクロージャーでテント本体に固定して下さい。2本のメインポールはX状にクロスしてテントフレームを形成します(イラスト2参照)。

5.テント内部に入り、4箇所のコーナーにポール先端が確かにセットされていること、ベルクロクロージャーでポールが固定されていることを確かめて下さい(イラスト3参照)。

イラスト3

6.テント四隅をしっかりペグ止めして下さい。ペグ止めは設営の度に必ず行って下さい。わずかな風でもテントが煽られ、深刻なダメージを招くケースがあります。

SEAM SEALIMG

目止め

ライトハウステントの縫い目にはシームシーリングが施されていません。テントを使用する前に外側の縫い目全てをテント用目止め剤(シームグリップ、シルネット等)で目止めして下さい。目止めは下記の手順で行って下さい。

・乾燥した直射日光の当たらない場所にテントを設営して下さい。目止め剤は完全に乾くまでに1～2日掛かりますので、充分な換気を確保して下さい。ペーパータオルを多めに用意しておくと拭き取りに便利です。

・目止め剤を容器に開け、塗布べらを3/4くらい浸して下さい。

・塗布べらを使って目止め剤を全ての縫い目に塗って下さい。オーニング(日よけ)周辺の塗布は特に注意を払って下さい。ウェビングテープは両側を目止めして下さい。

・テント内側四隅の金属スナップも目止めして下さい。金属スナップの周りにはへらを使って塗布して下さい。スナップ本体には少量の目止め剤を落とし、浸透させて下さい。テント全体の目止めが終わったら、目止め剤を完全に乾かして下さい。通常は1～2日ほど掛かりますが、湿度等の条件により更に時間が掛かる場合もあります。

STAKING

ペグ止め

全てのステークポイントを毎回ペグ止めして下さい。ペグ止めは状況に応じて行うものではありません。50kg近い荷物を入れたテントさえ、ちょっとした風で巻き上げられるケースがあるからです。

SNOW CONDITION

積雪時の使用

・テント周囲でショベルを使う場合は十分な注意を払って下さい。薄いテント生地はショベルのブレードで簡単に傷付いてしまいます。

・金属製の道具(ショベル、アイスアックス、プローブ等)でテントの雪を払わないで下さい。テント生地が傷んでしまいます。

OPTIONAL GROUND CLOTH

専用グランドクロスについて

・別売の専用グランドクロスを使って、傷みやすいテント底面を保護することができます。グランドクロス四隅のグロメットに付属のバンジーコードを結び、小さいループを作って下さい。テント本体のペグループとグランドクロスのループを一緒にペグ止めして下さい。

・グランドクロスのグロメットを使って、吊り下げたりペグ止めすることで、タープとして使うことができます。

ブラックダイヤモンド日本総代理店
株式会社ロストアロー
〒350-2213　埼玉県鶴ヶ島市脚折1386-6
TEL: 049-271-7111(代表)
TEL: 049-271-7113(ユーザーサポート)
e-mail: info@lostarrow.co.jp
www.lostarrow.co.jp

Black Diamond

ブラックダイヤモンド　スーパーライトテントシリーズ

ファーストライトテント取扱説明書

※本製品をご使用される前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。

SETUP

設営の手順

1.出入り口を完全に開いてテント本体を地面に広げて下さい。ポールを広げ全てのジョイントを接続して下さい。ジョイントの接続が甘いと、ポールを湾曲した際に破損の原因になります。全てのジョイントがしっかり接続されていることを確認して下さい。ポールを折り畳んだままで地面に放り投げないで下さい。ショックコードのテンションでポールがパチンと接続し、ポールを傷めてしまいます。

2.風を背に受けながらテントを広げ、出入り口の2箇所のコーナーをペグで仮止めして下さい。仮止めによって設営中にテントが煽られるのを防ぎます。風の強い日は風を常に背に受けながら作業して下さい。風がテント内に吹き込み風船のように膨らむので作業が楽に行えます。片手でテント出入り口を持ち上げながらポールを内部に差し入れ、奥のコーナー(a)のグロメットに差し込んで下さい(イラスト1参照)。この時ポール先端でテント生地を傷付けないように注意して下さい。

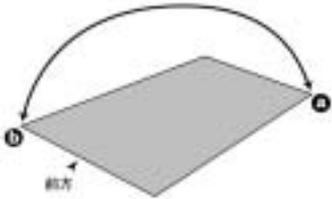
イラスト1

3.ポールを弓なりに曲げ、対角線上のコーナー(b)に反対側の先端を差し込んで下さい(イラスト1参照)。ポールを曲げすぎないよう注意して下さい。
4. 同様の手順でもう1本のポールをコーナー(c)(d)に差し込んで下さい(イラスト2参照)。2本のポールはX状に交差してテントフレームを形成します。

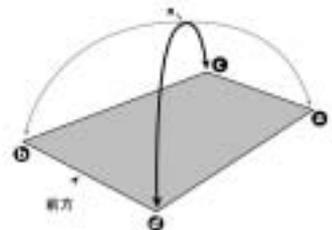
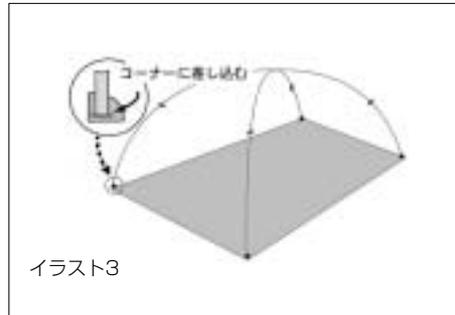
イラスト2

5.テント内部に入り、4箇所のコーナーにポール先端が確かにセットされていることを確認し、ベルクロクロージャーでポールを本体に固定して下さい(イラスト3参照)。

イラスト3

6.テント四隅をしっかりペグ止めして下さい。ペグ止めは設営の度に必ず行って下さい。わずかな風でもテントが煽られ、深刻なダメージを受けるケースがあるからです。
7.テント上部には別売のベスティブール(前室)を取り付けるバックルを備えています。ベスティブールを取り付けない時は、風に煽られないようバックル同士を組み合わせて下さい。

SEAM SEALIMG

目止め

ファーストライトテントの縫い目にはシームシーリングが施されていません。テントを使用する前に外側の縫い目全てをテント用目止め剤(シームグリップ、シルネット等)で目止めして下さい。目止めは下記の手順で行って下さい。
・乾燥した直射日光の当たらない場所にテントを設営して下さい。目止め剤は完全に乾くまでに1～2日掛かりますので、充分な換気を確保して下さい。ペーパータオルを多めに用意しておくと拭き取りに便利です。
・目止め剤を容器に開け、塗布べらを3/4くらい浸して下さい。
・塗布べらを使って目止め剤を全ての縫い目に塗って下さい。オーニング(日よけ)周辺の塗布は特に注意を払って下さい。ウェビングテープは両側を目止めして下さい。
・テント内側四隅の金属スナップも目止めして下さい。金属スナップの周りにはへらを使って塗布して下さい。スナップ本体には少量の目止め剤を落とし、浸透させて下さい。テント全体の目止めが終わったら、目止め剤を完全に乾かして下さい。通常は1～2日ほど掛かりますが、湿度等の条件により更に時間が掛かる場合もあります。

STAKING

ペグ止め

全てのステークポイントを毎回ペグ止めして下さい。ペグ止めは状況に応じて行うものではありません。50kg近い荷物を入れたテントさえ、ちょっとした風で巻き上げられるケースがあるからです。

SNOW CONDITION

積雪時の使用

・テント周囲でショベルを使う場合は十分な注意を払って下さい。薄いテント生地はショベルのブレードで簡単に傷付いてしまいます。
・金属製の道具(ショベル、アイスアックス、プローブ等)でテントの雪を払わないで下さい。テント生地が傷んでしまいます。

OPTIONAL GROUND CLOTH

専用グランドクロスについて

・別売の専用グランドクロスを使って、傷みやすいテント底面を保護することができます。グランドクロス四隅のグロメットに付属のバンジーコードを結び、小さいループを作って下さい。テント本体のペグループとグランドクロスのループを一緒にペグ止めして下さい。
・グランドクロスのグロメットを使って、吊り下げたりペグ止めすることで、タープとして使うことができます。

ブラックダイヤモンド日本総代理店

株式会社ロストアロー

〒350-2213　埼玉県鶴ヶ島市脚折1386-6
TEL: 049-271-7111(代表)
TEL: 049-271-7113(ユーザーサポート)
e-mail: info@lostarrow.co.jp
www.lostarrow.co.jp

ブラックダイヤモンド　スーパーライトテントシリーズ

ベスティブール(前室)取扱説明書

※本製品をご使用される前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。

スーパーライトシリーズのテントとベスティブール(前室)は、最新の機能素材を使い熟練したクラフトマンシップによってハンドメイドされています。優れた耐久性とウェザープロテクションは、お客様に満足いただけるものと自負しております。ブラックダイヤモンド社はお客様のご意見やフィードバックを歓迎いたします。また実際にフィールドで使用している写真も歓迎いたします。本製品をご使用になる前にこの取扱説明書を良くお読みになり、取扱を習熟してからフィールドへ出掛けて下さい。

ライトハウス用ベスティブール(フックタイプ)の取り付け方

1.ベスティブールを地面に広げ、ポールのジョイントを接続して下さい。接続が甘いと破損の原因になりますので全てのジョイントがしっかり接続していることを確認して下さい。ポールを折り畳んだままで地面に放り投げないで下さい。ショックコードのテンションでポールがパチンと接続し、ポールを傷めてしまいます。

2.ポール先端を黒いナイロンストラップのグロメットに差し込んで下さい。ポールを弓状に曲げ、もう一方の先端を反対側のグロメットに差し込んで下さい。ポールを曲げ過ぎないで下さい。またナイロンストラップが捻れていないことを確かめて下さい。両端をグロメットにセットしたら、ベルクロクロージャーでポールをベスティブール本体に固定して下さい。

3.テントを設営しペグ止めをしたら、ベスティブールをテント出入り口に被せて下さい。テント内側に座りながら、ベスティブールをジッパードア外縁にあるウェブループにフックして下さい。ウェブループはオーニング(日よけ)の下に隠れています。この作業をテント外側から行うのは大変ですのでテント内に座って作業して下さい。

4.ベスティブールをテントに取り付けたらしっかりペグ止めして下さい。テントに接しているペグループはテントコーナーのペグループと重ね合わせ、一緒にペグ止めして下さい。ベスティブールのフロント部分は2本のペグでペグ止めして下さい。

ファーストライト用ベスティブール(バックルオンタイプ)の取り付け方

1.ベスティブールを地面に広げ、ポールのジョイントを接続して下さい。接続が甘いと破損の原因になりますので全てのジョイントがしっかり接続していることを確認して下さい。ポールを折り畳んだままで地面に放り投げないで下さい。ショックコードのテンションでポールがパチンと接続し、ポールを傷めてしまいます。

2.ポールをテント出入り口2箇所のコーナーのグロメットに差し込んで下さい。出入り口の前にアーチ状のフレームが形成されますので、上からベスティブールを被せて下さい。被せたらベスティブールのグロメットをポールのエンドチップに被せて下さい。次にテント天頂部の2箇所のバックルにベスティブールをバックル止めして下さい。ポールはベルクロクロージャーでベスティブール本体に固定して下さい。

3.テント出入り口コーナーのペグループと、ベスティブール側のウェブループを重ね合わせて一緒にペグ止めして下さい。ベスティブール前方はしっかりペグ止めして下さい。

SEAM SEALIMG

目止め

ベスティブールの縫い目にはシームシーリングが施されていません。最大のウェザープロテクションを発揮するために、縫い目全てをテント用目止め剤(シームグリップ、シルネット等)で目止めして下さい。目止めは下記の手順で行って下さい。

・乾燥した直射日光の当たらない場所にテントを設営して下さい。目止め剤は完全に乾くまでに1～2日掛かりますので、充分な換気を確保して下さい。ペーパータオルを多めに用意しておくと目止め剤を拭き取ったりするのに便利です。

・目止め剤を容器に開け、塗布べらを3/4くらい浸して下さい。

・塗布べらを使って目止め剤を全ての縫い目に塗って下さい。オーニング(日よけ)周辺の塗布は特に注意を払って下さい。ウェビングテープは両側を目止めして下さい。

・金属部品も目止めして下さい。金属部分の周りにはへらを使って塗布して下さい。金属部品本体には少量の目止め剤を落とし、浸透させて下さい。全体の目止めが終わったら、目止め剤を完全に乾かして下さい。通常は1～2日ほど掛かりますが、湿度等の条件により更に時間が掛かる場合もあります。

CARE AND CLEANING

お手入れと洗浄

・生地をしっかり乾燥させてから乾燥させて下さい。湿ったままで保管するとカビが発生し、悪臭、生地の破れ、漏水等の原因になります。カビはナイロン生地とウレタンコーティングの両方に悪影響を及ぼします。放置しているとテントの強度を損ない寿命を短くする原因になりますので十分に注意して下さい。症状が進んでくると修復できなくなってしまいます。カビによる生地の劣化は保証の対象外となりますのでご注意下さい。

・機械洗いやドライクリーニングは絶対にしないで下さい。フロアや本体外壁が軽く汚れた場合はスポンジをぬるま湯にひたし拭き取って下さい。テント専用洗剤以外の洗剤や液体石けんは使用しないで下さい。生地の撥水性を低下させてしまいます。

洗い方

テント全体を洗う場合は必ずテント生地専用の洗剤を使って冷水で手洗いして下さい。家庭用の台所洗剤、漂白剤、液体石けん等は使用しないで下さい。洗浄後は充分に水ですすぎ、洗剤を洗い流して下さい。陰干しして完全に乾かしてから片付けて下さい。

POLES

ポール

・ベスティブール用のポールは丈夫なアルミ合金製です。表面にはアナダイズ加工が施されていますが保管の前にはポールに付着した水分をしっかり拭き取って下さい。

ZIPPERS

ジッパー

ジッパーは常に清潔に保って下さい。ジッパーのトラブルのほとんどは砂や埃の目詰まりによってスライダーが傷むケースです。レールに付いた泥や埃を取り除くことで、破損や動作不良を防ぐことができます。

※スライダーの破損は保証の対象外になります。ベスティブールに使用されているニッケルめっきスライダーは従来のエナメルめっきスライダーより寿命が向上しましたが、長期間使用する内に傷んできます。スライダー交換は安くできる修理ですので、傷みが進んだら早めに交換して下さい。摂氏零度以下の低温下で設営する場合、ブーツの防水剤として一般的なシリコンシーラーを使用することをお勧めします。ジッパー布地部分に塗布することで凍り付きを防ぎ、ジッパーが渋くなるのを防止します。

REPAIRS

修理

商品に破損が見られた場合はご購入されたショップを通して修理をご依頼下さい。

ブラックダイヤモンド日本総代理店

株式会社ロストアロー

〒350-2213　埼玉県鶴ヶ島市脚折1386-6

TEL: 049-271-7111(代表)

TEL: 049-271-7113(ユーザーサポート)

e-mail: info@lostarrow.co.jp

www.lostarrow.co.jp